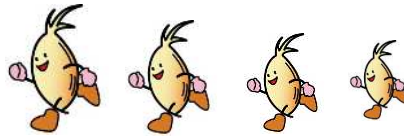


令和8年8月21日（金）

報道発表



団体名：東三河広域連合

担当者：消費生活課

課長補佐 夏目 智弘

問合せ先：0532-51-2553

件名：郵便局や宅配業者を名乗る、自動音声による不審な電話
にご注意ください！

『H S N station 最近の相談※』

東三河広域連合では、域内8市町村に消費生活相談センター・相談室を設置し、国家資格を有した消費生活相談員が月～金曜日の9時～16時30分、様々な消費生活相談に応じています。

困ったときは、早めにお近くの消費生活センターまたは相談室にご相談ください。

【トラブル事例】

自宅の固定電話に国際電話から着信があった。電話に出ると郵便局を名乗り「配達できない荷物がある」と自動音声ガイダンスが流れた。詳細を確認するため、ガイダンスに従いプッシュボタンを操作するとオペレーターにつながった。オペレーターから「お届け先となっている荷物の送付先が特定できず、荷物を長期間保管している。荷物を開封して確認してよいか。本人確認のため、氏名・生年月日・住所・携帯電話番号を教えてください。」と言われ、答えた。荷物を開封したオペレーターから「キャッシュカードと現金50万円が入っており、現金等を荷物として送ることは問題があるため、警察に通報する。」と言われ、不審に思った。警察には自分で相談すると言って電話を切ったが詐欺か。（70代・女性）

■ 国際電話（「+1」や「+44」など+から始まる電話番号）をきっかけとしたトラブルが多発しています。心当たりのない国際電話は詐欺の電話である可能性が高く、伝えてしまった個人情報を取り戻すことは困難です。今後、不審な電話やショートメール、書面が届いても請求には応じず、不安があれば相手に連絡する前に相談してほしいと助言しました。

【留意点と対策】

- 郵便局や宅配業者は、自動音声ガイダンスによる国際電話をかけることはありません。心当たりのない電話には出ない、折り返さないようにしましょう。
- 宅配業者等と思われる電話であっても、国際電話からの着信であれば、一旦電話を切り、自分で宅配業者等の電話番号を調べてかけ直し、内容を確認しましょう。
- 国際電話の相手が自分の個人情報を知っていても信用しないように、また、決して自分の個人情報を明かさないようにしましょう。

【アドバイス】

国際電話をきっかけとした特殊詐欺事件などが多発しています。

固定電話で国際電話を利用しない方は、発着信の利用休止申請をしましょう。

【国際電話不取扱受付センター】電話番号 0120-210-364：通話料無料

※スマートフォンには警察庁推奨の特殊詐欺対策アプリ（無料）のインストール等を検討しましょう。

※携帯電話では発着信の設定が可能です。各携帯電話会社が提供するサービス（有料）の利用も検討しましょう。

H S N station とは…東三河広域連合消費生活センター相談ニュースの頭文字から命名。